

hakusan-mfg.co.jp

より早く、より確かに。 世界をつなぐ HAKUSANの技術。

Hakusan realizes "connection" and "safety and security" with its world-class reliable technologies.

株式会社白山は、通信インフラを陰ながら支え、世界中の皆さんがネットワークで繋がる社会の実現に貢献している企業です。
主力商品である多心光コネクタ用部品「MTフェルール」は、現在、世界シェア2位を達成しています。
これは、保安器（家庭用電話機に使われる雷防護製品）で始まった創業当初から、光通信の発展に伴って地道な開発を続けた結果です。

株式会社白山は今の製品や技術で世界No.1を目指し、過去に囚われることなく未来を見据えた先進的な研究開発を行っています。

HISTORY 歴史

1947

創業

1948

環境エネルギー事業

1968

特機事業

1997

光事業

2021

IOWN推進

2024

光製品・技術のグローバル展開



— 代表ごあいさつ

“日々創業”の精神で、お客様にとって必要不可欠な企業へ。

私たちの主力事業である「光」は、未来の持続可能な社会を支える基盤技術として社会の発展に大いに貢献すると考えています。一方で、今後も避けられない自然災害から社会インフラや日常生活を守る、という観点において雷防護、UPS、特機製品の必要性はますます高まっています。世界トップレベルの技術で社会に貢献しながら、「白山があつてよかった」「なかったらどうなっていたのだろう」と多くのお客様と“感情”で結びついたエンゲージメントの高い会社であり続けることが私たちの願いです。株式会社白山は、急成長する光事業、新たな技術を創出する研究開発活動、新たなビジネスに挑戦する環境エネルギー事業・特機事業などによって、これからの時代を創る企業として更なる成長を目指します。



代表取締役社長 米川 達也

— 経済的価値の追求と社会課題の解決の両立



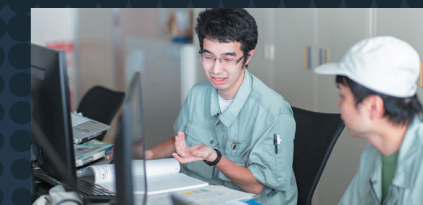
研究開発の推進

創業以来、革新的な技術と製品の開発に注力しています。各事業ごとの開発部門に加え、独立した研究開発部門を設置し、未来を見据えたソリューション提供に向けて研究開発を推進しています。



環境への配慮

地球環境の保全を次世代への責任と捉え、省エネルギーや省資源、廃棄物削減を全事業で推進しています。環境関連法規を遵守し社員教育や取引先との連携を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。



研究人材の育成

産学連携やパートナー企業との協力を通じて、若手育成と多様な専門人材の採用に取り組んでいます。未来社会に貢献する技術開発のための研究開発体制を強化しています。

OPTICAL COMMUNICATION

光通信分野



MTフェルールの 高品質製造で世界No.2へ。 多心光コネクタ製品で 世界No.1を目指す。

30年以上にわたり、多心光コネクタ部品であるMTフェルールの開発・製造に取り組み、高精度の射出成形技術で高品質な量産を実現してきました。これにより、当社製品は世界中で使用されています。AI技術の発展に伴うデータセンターの急速な拡大に伴い、多心光コネクタや光接続技術の重要性が一層高まっています。長年の経験と実績を活かし、先進的な開発を推進し、世界No.1を目指します。

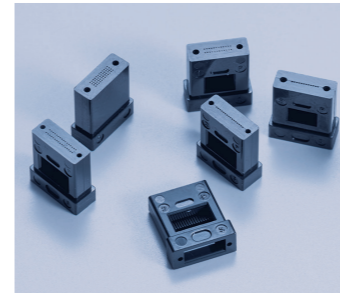
光事業

現在世界シェアNo.2の主力商品「MTフェール」。世界の通信を支える、光通信に欠かせないコネクタ部品の一つです。
この技術があるからこそ、誰でも動画などのインターネットコンテンツを視聴したり、友人や家族とオンライン上で会話したり、ソーシャルネットワークサービス(SNS)を楽しむことができます。世界で当たり前となっている生活を支える技術が詰まったコネクタ部品こそ「MTフェール」なのです。

IOWN推進

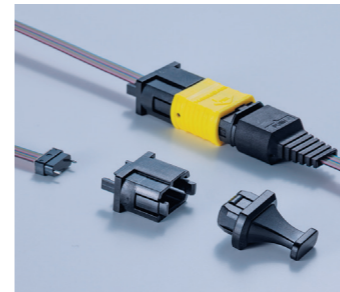
AIやIoTの普及、コンピュータを取り巻く技術発展には、大容量・高速通信インフラが必要です。しかし、通信容量の肥大化に伴う消費電力量の増加も懸念されています。2019年にNTTが提唱した低消費電力・大容量・低遅延な通信ネットワークであるIOWN構想。
この構想実現のために、キーテクノロジーである「光電融合技術」に貢献する光接続技術・製品の開発に取り組んでいます。

製品紹介



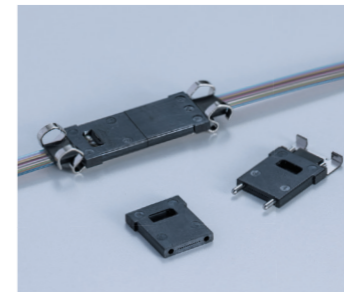
MTフェール／ MPOコネクタ

- シングルモード／マルチモード対応
- 幅広い光ファイバー心数に対応 (12心-48心)
- 用途に応じたグレード選択が可能 (超低損失／低損失／標準)
- ガイドピン等の周辺部材も提供可能



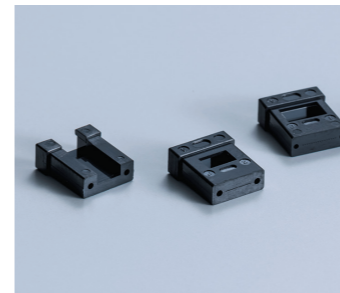
MTCOMPACT® ショート

- 標準品の半分の長さ(4.0mm)
- シングルモード／マルチモード対応
- 専用ガイドピン／クリップの供給も可能



MTCOMPACT® スリム

- 標準品の半分の厚み(1.25mm)
- シングルモード／マルチモード対応
- 専用メタルピンランプの供給も可能



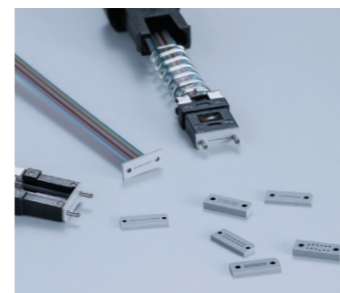
特殊MTフェール

- 細径クラッドファイバ (80μm) 対応可能
- 複数のファイバピッチデザイン (125μm／127μm／250μm)



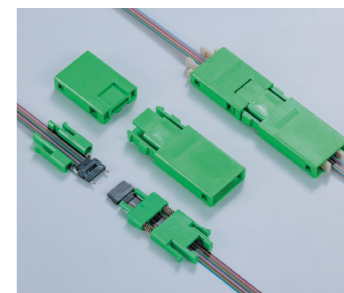
MTCOMPACT® スリム&ショート

- 標準品の4分の1の大きさ (長さ4.0mm／厚み1.25mm)
- シングルモード／マルチモード対応
- 専用ガイドピン／クリップの供給も可能



セラミック 多心フェール(CMF®)

- 耐熱性光接続インターフェース
- シングルモード／マルチモード対応
- 光ファイバのPC接続可能
- 孔配置や孔径のカスタム対応可能



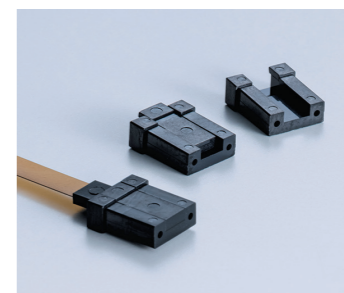
小型多心コネクタ (MTCT®コネクタ)

- 光モジュールとの中継接続コネクタ
- シングルモード／マルチモード対応
- 省スペース対応



液浸対応コネクタ (GrinEB®コネクタ)

- ビーム拡大方式コネクタ
- シングルモード対応
- 液浸冷却環境でも対応可能



光導波路用コネクタ

- 光導波路付きコネクタ
- 光導波路メーカーとの連携
- シングルモード／マルチモード対応

ファイバ組立技術

- 白山光コネクタ製品のファイバ組立対応可能
- 細径ファイバ(80μmクラッド径)の組立も対応可能

調心技術

- PMF／MCF用の多心調心技術(開発中)

SOCIAL INFRASTRUCTURE

社会インフラ分野



落雷被害より生活・事業環境を守る 避雷器から、停電対策の 無停電電源装置 (UPS) まで。

創業当時の電話回線用避雷器から事業所などの電源用避雷器まで、落雷被害からお客様の生活環境や事業環境を守ってきました。近年では事業や生活を長期にわたって続けるためには、落雷などによる停電時の非常用電源としての無停電電源装置 (UPS) も揃えています。その他にも、鉄道用レールの敷設作業に利用されるレールガス圧接機や電線製造に用いられる加熱圧接機など、社会インフラに貢献する装置を取り扱っています。

環境エネルギー 事業

事業や生活を長期にわたって続けていくためには、自然災害への備えが必要不可欠です。落雷から電気設備やシステムを守り、停電時の電源確保を行います。創業当時から培ってきたノウハウを活かし、お客様への最適な製品・技術提案を実施しています。



UPS



SPD



雷防護製品

特機事業

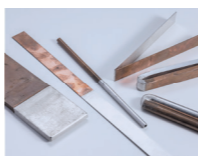
「加熱圧接機」は、長尺の電線 (銅線) や鋼線を作る過程における線材同士の接合に必要不可欠であり、各電線・鋼線メーカーで使用されています。線材同士を突き合せ加熱及び独自の加圧制御にて、不純物の少ない高品質な接合を実現します。また鉄道レールを溶接する「レールガス圧接機」は、各鉄道会社で使用されています。



加熱圧接機



レールガス圧接機



異種金属接合技術

会社概要

会社名	株式会社 白山		
本社所在地	〒920-8203 石川県金沢市鞍月2-2 石川県繊維会館1F		
創業	1947年 (昭和22年) 10月15日		
資本金	1億円		
代表者	代表取締役社長 米川 達也		
事業拠点	金沢本社 石川工場 東京本社 飯能支店 中居事務所 埼玉工場 日高倉庫		
従業員数	129名 (2024年11月時点)		
事業内容	通信及び電力に関する接続用品の開発・製造・販売 光通信関連製品の開発・製造・販売 雷防護用製品の開発・製造・販売 加熱圧接機等の金属接合機械の開発・製造・販売 環境・エネルギー関連製品の開発・製造・販売		
主要取引先	NTTグループ各社 通信機器メーカー 光コネクタメーカー	通信・電力工事事務所 電力会社 電線・鋼線メーカー	自動車メーカー JR各社
主要取引銀行	りそな銀行 北國銀行		
受賞歴	2020. 6 グローバルニッチトップ企業100選 経済産業省 2020.10 地域未来牽引企業 経済産業省 2020.11 はばたく中小企業・小規模事業者300社 中小企業庁 2024.11 Forbes Japan 『SMALL GIANTS AWARD-ウィルパワー賞』		



金沢本社 / 石川県金沢市



石川工場 / 石川県羽咋郡志賀町



東京本社 / 東京都豊島区

沿革

- 1947年 昭和22年10月 港区三田にて株式会社白山製作所創業
- 1948年 昭和23年1月 電話用加入者保安器 (12号) 通信省に納入開始
- 1964年 昭和39年7月 飯能工場 操業開始
- 1968年 昭和43年4月 加熱圧接機製品化
- 1974年 昭和49年7月 レールガス圧接機を国鉄へ納入開始
- 1985年 昭和60年10月 サンダーカット販売開始
- 1987年 昭和62年10月 PTCサーミスタ生産開始
- 1989年 平成元年10月 100%出資の株式会社白山エレクトクス設立 (通信製造部門の分社化)
- 1991年 平成3年5月 MTフェルール開発開始
- 1996年 平成8年12月 ISO9001認証取得
- 1997年 平成9年3月 MTフェルール量産開始
- 2002年 平成14年3月 ISO14001認証取得
- 2016年 平成28年10月 株式会社白山エレクトクスと合併 石川県金沢市へ本社移転 株式会社白山と商号を変更
- 2020年 令和2年6月 経済産業省 グローバルニッチトップ企業認定
- 令和2年8月 SDGs企業宣言
- 2024年 令和6年11月 Forbes Japan 『SMALL GIANTS AWARD-ウィルパワー賞』



石川工場
金沢本社
KANAZAWA
日高倉庫
埼玉工場
東京本社
IKEBUKURO
中居事務所
飯能支店